



2027年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年10月29日

上場会社名 東邦瓦斯株式会社 上場取引所 東・名
コード番号 9533 URL <https://www.tohogas.co.jp/>
代表者（役職名）代表取締役社長（氏名）山崎 聡志
問合せ先責任者（役職名）財務部長（氏名）板倉 祥太 TEL 052-872-9341
半期報告書提出予定日 2026年11月13日 配当支払開始予定日 2026年11月30日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2027年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2026年4月1日～2026年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期中間期	309,187	0.7	△358	—	3,244	△87.9	6,779	△66.5
2026年3月期中間期	307,161	4.7	23,817	24.7	26,734	17.1	20,236	12.5

（注）包括利益 2027年3月期中間期 37,059百万円（36.5％） 2026年3月期中間期 27,157百万円（167.9％）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期中間期	19.00	—
2026年3月期中間期	52.96	—

（注）当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり中間純利益を算定しております。

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2027年3月期中間期	868,307	496,057	57.1
2026年3月期	809,459	477,519	59.0

（参考）自己資本 2027年3月期中間期 495,539百万円 2026年3月期 477,519百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	45.00	—	45.00	90.00
2027年3月期	—	11.25	—	—	—
2027年3月期（予想）	—	—	—	11.25	22.50

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

（注2）当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。2026年3月期については、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。2027年3月期及び2027年3月期（予想）については、株式分割後の内容を記載しております。

3. 2027年3月期の連結業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	700,000	7.5	19,000	△40.2	25,000	△34.0	28,000	△11.0	79.56

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、【添付資料】P.9「2. 中間連結財務諸表及び主な注記(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2027年3月期中間期	366,267,140株	2026年3月期	366,267,140株
2027年3月期中間期	14,327,911株	2026年3月期	2,298,620株
2027年3月期中間期	356,848,983株	2026年3月期中間期	382,108,273株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

(注) 当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P.3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

※ 決算補足説明資料の入手方法

決算補足説明資料については、決算発表後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 中間連結貸借対照表	5
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(重要な後発事象)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間期末のお客さま数は、ガス・LPG・電気の合計で前年同期末と比べて3万4千件増加し314万件となりました。ガスのお客さま数は、同1万1千件増加し176万5千件となりました。LPGのお客さま数は、同9千件増加し65万4千件となりました。電気のお客さま数は、同1万4千件増加し72万1千件となりました。

ガス販売量は、前年同期と比べて2.5%減少し15億2千9百万m³となりました。用途別では、家庭用は4、5月の気温が高めに推移した影響等により、同2.5%の減少となりました。業務用等は、お客さま先設備の稼働が前年同期を下回ったこと等により、同2.5%の減少となりました。LPGの販売量は、4、5月の気温が高めに推移した影響による家庭用の減等により、同1.7%減少し20万7千トン、電気の販売量は、前年7、8月の高気温影響の反動等により、同4.0%減少し13億7千3百万kWhとなりました。

売上高は、前年同期と比べて20億2千5百万円増加し3,091億8千7百万円となりました。売上原価は、同260億1千6百万円増加し2,438億2千4百万円となりました。供給販売費及び一般管理費は、同1億8千5百万円増加し657億2千1百万円となりました。これらの結果、経常利益は同234億8千9百万円減少し32億4千4百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は同134億5千7百万円減少し67億7千9百万円となりました。

当中間期は、原料費調整制度による原材料費と売上高の期ずれ影響が差益から差損に転じたこと等により、前年同期と比べて減益となりました。

(単位：百万円)

	当中間期 (2026/4～2026/9)	前年同期 (2025/4～2025/9)	対前年同期比較	
			増減	増減率
売上高	309,187	307,161	2,025	0.7%
売上原価	243,824	217,807	26,016	11.9%
供給販売費及び一般管理費	65,721	65,536	185	0.3%
営業利益又は営業損失(△)	△358	23,817	△24,176	—
経常利益	3,244	26,734	△23,489	△87.9%
親会社株主に帰属する中間純利益	6,779	20,236	△13,457	△66.5%

(注) 原油価格(全日本CIF価格) : 108.1ドル/バレル(対前年同期比較: 34.4ドル高)

為替レート(TTMレート) : 159.5円/ドル(対前年同期比較: 13.5円安)

(参考1) お客さま数及び販売量

		単位	当中間期 (2026/4～2026/9)	前年同期 (2025/4～2025/9)	対前年同期比較		
					増減	増減率	
中間期末お客さま数合計		千件	3,140	3,106	34	1.1%	
		ガス	〃	1,765	1,754	11	0.6%
		L P G*	〃	654	645	9	1.4%
		電気	〃	721	707	14	2.0%
販売量	ガス	百万m ³	1,529	1,569	△40	△2.5%	
	家庭用	〃	199	204	△5	△2.5%	
	業務用等	〃	1,330	1,364	△34	△2.5%	
	L P G	千トン	207	211	△4	△1.7%	
	電気	百万kWh	1,373	1,430	△57	△4.0%	
平均気温		℃	24.0	24.7	△0.7	－	

※ 配送受託件数を含む

(参考2) 投融資等の状況

(単位: 億円)

	当中間期(末) (2026/4~2026/9)	対前年同期(末) 比較	対前期末 比較
投融資	330	59	—
減価償却費	185	△1	—
有利子負債残高	2,174	572	444

(2) 当中間期の財政状態の概況

総資産は、前期末比588億4千7百万円の増加となっております。これは、投資有価証券が増加したことなどによるものです。

負債は、前期末比403億1千万円の増加となっております。これは、社債が増加したことなどによるものです。

純資産は、前期末比185億3千7百万円の増加となっております。これは、保有株式等の時価の上昇に伴い、その他有価証券評価差額金が増加したことなどによるものです。

これらの結果、自己資本比率は前期末の59.0%から57.1%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

前回見通し(2026年7月27日公表)に対する当中間期の進捗状況等を踏まえ、通期の連結業績見通しを修正いたします。

お客さま数及び販売量につきましては、電気のお客さま数とガス及びLPGの販売量を下方修正しております。

収支につきましては、原油価格115ドル/バレル、為替レート160円/ドルの前提で、売上高は7,000億円、親会社株主に帰属する当期純利益は280億円と上方修正しております。なお、営業利益と経常利益については修正していません。

(単位: 億円)

	通期 (2026/4~2027/3)	前期 (2025/4~2026/3)	対前期比較	
			増減	増減率
売上高	7,000	6,510	489	7.5%
営業利益	190	317	△127	△40.2%
経常利益	250	378	△128	△34.0%
親会社株主に帰属する当期純利益	280	314	△34	△11.0%

投融資	870	592	277	46.7%
減価償却費	389	386	3	0.8%

(注) 前回見通し(2026年7月27日公表)

- ・前提: 原油価格100ドル/バレル、為替レート160円/ドル
- ・売上高6,700億円、営業利益190億円、経常利益250億円、親会社株主に帰属する当期純利益230億円

(参考) お客さま数及び販売量

	単位	通期 (2026/4～2027/3)	前期 (2025/4～2026/3)	対前期比較	
				増減	増減率
期末お客さま数合計	千件	3,148	3,121	27	0.9%
ガス	〃	1,766	1,759	8	0.4%
L P G [*]	〃	654	646	8	1.2%
電気	〃	728	716	12	1.6%
販売量					
ガス	百万m ³	3,238	3,300	△62	△1.9%
L P G	千トン	468	473	△6	△1.2%
電気	百万kWh	2,824	2,897	△73	△2.5%

※ 配送受託件数を含む

(注) 前回見直し(2026年7月27日公表)

- ・期末お客さま数：合計3,158千件、ガス1,766千件、L P G 654千件、電気738千件
- ・販売量：ガス3,251百万m³、L P G 470千トン、電気2,824百万kWh

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おきください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
資産の部		
固定資産		
有形固定資産		
製造設備	51,266	49,865
供給設備	140,018	138,189
業務設備	26,636	26,225
その他の設備	55,139	59,931
建設仮勘定	23,590	28,700
有形固定資産合計	296,650	302,912
無形固定資産		
その他	17,632	17,649
無形固定資産合計	17,632	17,649
投資その他の資産		
投資有価証券	211,331	253,672
退職給付に係る資産	64,859	65,469
その他	38,266	41,250
貸倒引当金	△142	△135
投資その他の資産合計	314,314	360,256
固定資産合計	628,597	680,818
流動資産		
現金及び預金	43,008	40,501
受取手形、売掛金及び契約資産	76,491	73,681
棚卸資産	28,465	38,996
その他	33,774	35,209
貸倒引当金	△879	△898
流動資産合計	180,861	187,488
資産合計	809,459	868,307

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2026年3月31日)	当中間連結会計期間 (2026年9月30日)
負債の部		
固定負債		
社債	97,500	117,500
長期借入金	54,140	61,040
ガスホルダー修繕引当金	748	779
保安対策引当金	20,995	19,519
器具保証引当金	1,737	1,590
退職給付に係る負債	6,206	6,437
その他	40,510	51,180
固定負債合計	221,837	258,048
流動負債		
1年以内に期限到来の固定負債	13,513	11,234
支払手形及び買掛金	32,058	38,084
短期借入金	1,800	1,800
未払法人税等	10,219	4,826
その他	52,510	58,255
流動負債合計	110,101	114,200
負債合計	331,939	372,249
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,072	33,072
資本剰余金	8,387	8,387
利益剰余金	298,342	301,027
自己株式	△2,574	△17,473
株主資本合計	337,228	325,013
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	82,249	112,936
繰延ヘッジ損益	13,877	14,838
為替換算調整勘定	14,501	15,116
退職給付に係る調整累計額	29,663	27,633
その他の包括利益累計額合計	140,291	170,525
非支配株主持分	—	518
純資産合計	477,519	496,057
負債純資産合計	809,459	868,307

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
売上高	307,161	309,187
売上原価	217,807	243,824
売上総利益	89,353	65,362
供給販売費及び一般管理費	65,536	65,721
営業利益又は営業損失(△)	23,817	△358
営業外収益		
受取利息	559	543
受取配当金	1,928	2,409
受取賃貸料	339	360
雑収入	1,217	2,292
営業外収益合計	4,045	5,605
営業外費用		
支払利息	577	937
雑支出	551	1,064
営業外費用合計	1,128	2,002
経常利益	26,734	3,244
特別利益		
投資有価証券売却益	1,384	3,485
負ののれん発生益	—	295
段階取得に係る差益	—	213
特別利益合計	1,384	3,994
特別損失		
減損損失	—	51
特別損失合計	—	51
税金等調整前中間純利益	28,118	7,188
法人税等	7,882	362
中間純利益	20,236	6,825
非支配株主に帰属する中間純利益	—	46
親会社株主に帰属する中間純利益	20,236	6,779

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)
中間純利益	20,236	6,825
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,881	30,686
繰延ヘッジ損益	△730	1,733
為替換算調整勘定	△3,508	610
退職給付に係る調整額	△1,080	△2,052
持分法適用会社に対する持分相当額	357	△744
その他の包括利益合計	6,920	30,234
中間包括利益	27,157	37,059
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	27,157	37,013
非支配株主に係る中間包括利益	—	46

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算 : 税金費用については、税金等調整前中間純利益に当連結会計年度の見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて記載しております。

(セグメント情報)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	L P G ・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	198,643	42,433	50,045	291,121	16,039	307,161	—	307,161
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,282	734	166	3,183	10,875	14,059	△14,059	—
計	200,925	43,168	50,211	294,305	26,915	321,220	△14,059	307,161
セグメント利益又は損失 (△)	19,317	△458	1,242	20,102	2,905	23,007	809	23,817

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、L N G受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、C N × P 事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額809百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間(自 2026年4月1日 至 2026年9月30日)

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	中間連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	ガス	L P G ・ その他 エネルギー	電気	計				
売上高								
(1) 外部顧客への売上高	190,699	48,430	52,128	291,258	17,928	309,187	—	309,187
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	2,252	845	152	3,251	11,060	14,311	△14,311	—
計	192,952	49,276	52,281	294,510	28,989	323,499	△14,311	309,187
セグメント利益又は損失 (△)	680	884	△6,262	△4,696	3,419	△1,277	918	△358

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、L N G受託加工、不動産の管理・賃貸、プラント・設備の設計施工、C N × P 事業、住宅設備機器の販売、情報処理、リース、天然ガス等に関する開発・投資等を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額918百万円は、セグメント間取引消去額です。

3. セグメント利益又は損失は、中間連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

自己株式の取得

当社は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく自己株式の取得について、次のとおり実施しました。下記の取得をもちまして、2026年3月31日開催の取締役会の決議に基づく自己株式の取得を終了しました。なお、当社は、2026年4月1日付で普通株式1株につき4株の割合で株式分割を行っております。このため、下記の株式数については当該株式分割後の株式数を記載しております。

1 取得対象株式の種類

当社普通株式

2 取得した株式の総数

12,112,300株

3 取得価額の総額

14,999百万円

4 取得期間

2026年4月1日～2026年9月18日 (約定ベース)

5 取得方法

東京証券取引所における市場買付け

(重要な後発事象)

当社は、2026年10月29日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき、次のとおり自己株式を取得することを決議しました。

1 取得対象株式の種類

当社普通株式

2 取得し得る株式の総数

2,000万株 (上限)

(発行済株式総数 (自己株式を除く) に対する割合5.7%)

3 株式の取得価額の総額

170億円 (上限)

4 取得期間

2026年10月30日～2027年4月30日

5 取得方法

自己株式立会外買付取引 (ToSTNeT-3) または東京証券取引所における市場買付け